



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 東

上場会社名 東邦アセチレン株式会社
 コード番号 4093 URL http://www.toho-ace.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤井 恒嗣
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 小西 国温
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 03-5687-5201

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績 (平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	15,784	5.2	349	△44.1	405	△42.5	168	△54.5
23年3月期第2四半期	15,001	2.3	625	△1.6	705	8.2	370	△0.6

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 231百万円(△43.0%) 23年3月期第2四半期 406百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	4.82	—
23年3月期第2四半期	10.59	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	29,512	8,575	24.0
23年3月期	30,048	8,352	23.0

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 7,088百万円 23年3月期 6,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

※平成24年3月期の配当予想につきましては、現時点において未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想 (平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	1.3	1,100	△10.9	1,150	△13.0	500	58.5	14.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】4ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。）

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期2Q	35,020,000株	23年3月期	35,020,000株
24年3月期2Q	80,928株	23年3月期	80,928株
24年3月期2Q	34,939,072株	23年3月期2Q	34,940,188株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信 (添付資料) 3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表等	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12
(7) 重要な後発事象	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による需要の落ち込みや原発事故による電力の供給不安などから一時経済活動は停滞いたしました。震災からの復旧に伴う企業の生産活動の再開等により、緩やかな回復の兆しがみられました。しかしながら円高の長期化等により経済環境は依然として不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループの主たる営業基盤であります東北地域は、震災、原発事故の影響を大きく受けました。当社におきましても主要な設備であります仙台生産工場が甚大な被害を蒙りましたが、8月19日には全面復旧しております。当第2四半期連結累計期間の売上高は、震災からの復旧に全力を傾注し需要先への安定供給に努めました結果、157億84百万円と前年同四半期に比べ7億82百万円(5.2%)の増収となりました。しかしながら、営業利益は生産工場稼働停止期間中の外部調達に伴う原価高の影響を受けたことにより3億49百万円と前年同四半期に比べ2億75百万円(44.1%)の減益、経常利益は4億5百万円と前年同四半期に比べ2億99百万円(42.5%)の減益、四半期純利益は災害による損失の1億90百万円を特別損失に計上したことにより1億68百万円と前年同四半期に比べ2億1百万円(54.5%)の減益となりました。

セグメント別業績の概要は次のとおりであります。

ガス関連事業

ガス関連事業におきましては、全般的に震災の影響を大きく受けたことで、溶解アセチレンは造船向けの需要が減少し、酸素は電炉・石英加工の需要が増加したものの造船・液晶向け等の需要が減少いたしました。窒素はエレクトロニクス・半導体をはじめ熱処理・特殊鋼等の需要が減少し、水素はエレクトロニクス向けの需要が減少したことで、売上高は減少いたしました。

また、液化石油ガスにおきましても産業用及び民生用の需要が減少したことにより売上高は減少いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は92億48百万円と前年同四半期に比べ4億31百万円(4.5%)の減少、営業利益は生産工場の稼働停止に伴う原価高の影響により、5億73百万円と前年同四半期に比べ2億95百万円(34.0%)の減少となりました。

器具器材関連事業

器具器材関連事業におきましては、溶接材料は震災の影響で需要が減少いたしました。溶接切断器具及び生活関連器具は、震災からの復興需要に伴い売上高は増加いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は49億94百万円と前年同四半期に比べ8億97百万円(21.9%)の増加、営業利益は69百万円と前年同四半期に比べ95百万円の増加となりました。

その他事業

その他事業におきましては、機械等の受注が減少いたしました。自動車関連機器の設備投資需要に支えられ、売上高は増加いたしました。

以上の結果、当部門の売上高は15億41百万円と前年同四半期に比べ3億16百万円(25.9%)増加いたしました。営業利益は97百万円と前年同四半期に比べ85百万円(46.9%)の減少となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、295億12百万円となり、前連結会計年度末と比べ5億35百万円減少いたしました。これの主な要因は、有利子負債等の返済により現金及び預金が減少したことによるものであります。

負債は、209億37百万円となり、前連結会計年度末と比べ7億58百万円減少いたしました。これの主な要因は、短期借入金の返済等によるものであります。

純資産は、85億75百万円となり、前連結会計年度末と比べ2億23百万円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したことによるものであります。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、57億63百万円となり、前連結会計年度末より13億87百万円(19.4%)減少いたしました。

なお、当第2四半期連結累計期間に係る各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は、6億6百万円となりました。仕入債務が増加いたしました。売上債権及び税金等調整前四半期純利益の減少等により、前年同四半期に比べ1億49百万円(19.8%)減少しております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は、5億83百万円となりました。投資有価証券の売却による収入の減少等により、前年同四半期に比べ10億2百万円(239.4%)増加しております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果使用した資金は、14億10百万円となりました。長期借入れによる収入がありましたが、短期借入金の返済による支出により、前年同四半期に比べ3億5百万円(27.6%)増加しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期の業績予想につきましては、平成23年11月10日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

なお、修正の必要が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表等
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,184,657	5,785,429
受取手形及び売掛金	8,096,413	7,978,608
商品及び製品	785,672	871,838
仕掛品	112,587	84,272
原材料及び貯蔵品	59,227	61,668
その他	702,237	657,849
貸倒引当金	△101,590	△66,605
流動資産合計	16,839,204	15,373,060
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,695,968	2,849,625
機械装置及び運搬具(純額)	1,179,623	1,770,378
土地	6,760,877	6,776,392
その他(純額)	552,716	593,639
有形固定資産合計	11,189,186	11,990,035
無形固定資産	332,011	299,286
投資その他の資産		
投資有価証券	850,241	937,859
その他	906,484	997,183
貸倒引当金	△69,065	△85,003
投資その他の資産合計	1,687,661	1,850,040
固定資産合計	13,208,859	14,139,362
資産合計	30,048,063	29,512,423
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,487,203	5,696,573
短期借入金	9,467,533	6,601,658
未払法人税等	272,297	160,308
賞与引当金	300,173	304,508
役員賞与引当金	23,760	4,660
その他	1,179,485	1,749,691
流動負債合計	16,730,453	14,517,399

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
固定負債		
長期借入金	2,637,161	4,199,037
退職給付引当金	1,194,040	1,209,939
役員退職慰労引当金	534,583	443,273
資産除去債務	91,955	92,000
負ののれん	72,444	41,645
その他	435,267	433,857
固定負債合計	4,965,453	6,419,752
負債合計	21,695,906	20,937,152
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,261,000	2,261,000
資本剰余金	905,452	905,452
利益剰余金	3,676,451	3,844,980
自己株式	△8,277	△8,277
株主資本合計	6,834,627	7,003,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66,230	84,881
その他の包括利益累計額合計	66,230	84,881
少数株主持分	1,451,299	1,487,233
純資産合計	8,352,156	8,575,270
負債純資産合計	30,048,063	29,512,423

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	15,001,571	15,784,473
売上原価	10,278,039	11,355,086
売上総利益	4,723,532	4,429,387
販売費及び一般管理費	4,098,509	4,079,793
営業利益	625,022	349,593
営業外収益		
受取利息	1,859	992
受取配当金	6,810	3,949
受取賃貸料	59,721	56,066
持分法による投資利益	10,304	36,180
負ののれん償却額	67,396	30,799
その他	54,741	46,385
営業外収益合計	200,834	174,374
営業外費用		
支払利息	99,601	101,550
手形売却損	3,591	2,862
賃貸費用	10,947	10,064
その他	6,373	3,791
営業外費用合計	120,514	118,269
経常利益	705,342	405,698
特別利益		
固定資産売却益	5,111	6,086
貸倒引当金戻入額	4,550	—
退職給付引当金戻入額	5,579	—
災害損失戻入益	—	12,266
保険解約返戻金	5,149	5,305
受取保険金	—	3,000
関係会社清算益	4,584	—
負ののれん発生益	8,850	8,158
受取補填金	—	21,235
特別利益合計	33,825	56,051
特別損失		
固定資産除売却損	9,387	8,573
減損損失	2,905	2,051
投資有価証券売却損	5	—
投資有価証券評価損	2,999	—
関係会社整理損	284	—
災害による損失	—	190,736
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13,581	—
特別損失合計	29,164	201,361
税金等調整前四半期純利益	710,003	260,389
法人税等	301,687	57,122
少数株主損益調整前四半期純利益	408,315	203,266
少数株主利益	38,254	34,737
四半期純利益	370,061	168,528

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	408,315	203,266
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△139	29,654
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,318	△1,088
その他の包括利益合計	△1,458	28,565
四半期包括利益	406,857	231,832
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	366,599	187,180
少数株主に係る四半期包括利益	40,258	44,652

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	710,003	260,389
減価償却費	476,169	460,620
減損損失	2,905	2,051
負ののれん償却額	△67,396	△30,799
負ののれん発生益	△8,850	△8,158
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△9,377	15,898
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	22,548	△91,310
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△25,371	△19,046
賞与引当金の増減額(△は減少)	16,172	4,334
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△13,100	△19,100
受取利息及び受取配当金	△8,670	△4,942
支払利息	99,601	101,550
持分法による投資損益(△は益)	△10,304	△36,180
固定資産売却益	△5,111	△6,086
固定資産除売却損	9,387	8,573
関係会社整理損	284	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	13,581	—
災害による損失	—	190,736
売上債権の増減額(△は増加)	609,358	117,804
たな卸資産の増減額(△は増加)	58,274	△60,292
仕入債務の増減額(△は減少)	△518,442	209,369
その他	△307,633	△150,749
小計	1,044,030	944,662
利息及び配当金の受取額	10,749	4,953
利息の支払額	△98,445	△96,122
特別退職金の支払額	△32,062	—
法人税等の支払額	△167,553	△246,690
営業活動によるキャッシュ・フロー	756,718	606,802
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△850	△900
定期預金の払戻による収入	36,200	12,674
有形固定資産の取得による支出	△482,181	△580,685
有形固定資産の売却による収入	67,150	8,794
無形固定資産の取得による支出	△30,218	△12,889
投資有価証券の取得による支出	△3,395	△2,216
投資有価証券の売却による収入	852,199	—
貸付けによる支出	△21,000	△10,475
貸付金の回収による収入	17,565	7,847
子会社株式の取得による支出	△18,285	△5,550
その他	1,446	△351
投資活動によるキャッシュ・フロー	418,632	△583,752

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	926,550	1,161,927
短期借入金の返済による支出	△1,072,178	△4,199,000
長期借入れによる収入	138,400	2,701,000
長期借入金の返済による支出	△981,524	△967,926
少数株主への配当金の支払額	△5,390	△5,608
リース債務の返済による支出	△65,298	△84,412
長期未払金の返済による支出	△45,951	△16,484
その他	△47	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,105,439	△1,410,503
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	69,910	△1,387,453
現金及び現金同等物の期首残高	4,042,453	7,150,582
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,112,363	5,763,129

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,679,529	4,097,133	1,224,908	15,001,571	—	15,001,571
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,679,529	4,097,133	1,224,908	15,001,571	—	15,001,571
セグメント利益又は損失 (△)	869,342	△25,890	183,084	1,026,536	△401,513	625,022

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△401,513千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ガス関連 事業	器具器材 関連事業	その他 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,248,224	4,994,360	1,541,888	15,784,473	—	15,784,473
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	9,248,224	4,994,360	1,541,888	15,784,473	—	15,784,473
セグメント利益	573,483	69,260	97,184	739,928	△390,335	349,593

(注) 1 セグメント利益の調整額△390,335千円は、すべて全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。